

第5号様式（第5条）



政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

令和7年3月18日

印西市議会議長 様

会 派 名 印西ダイバーシティ
代 表 者 氏 名 加藤 亮二
経 理 責 任 者 氏 名 加藤 亮二

令和6年4月16日付け 印西総指令第7号 で交付決定のあった政務活動費について、
印西市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により下記書類を添えて報告し
ます。

記

添付書類

- 1 政務活動費収支内訳書
- 2 政務活動費事業実施報告書

別添

政 務 活 動 費 収 支 内 訳 書

会 派 名 印西ダイバーシティ

代 表 者 氏 名 加藤 亮二

経 理 責 任 者 氏 名 加藤 亮二

1 収支実績

収 入 A	支 出 B	差 引 A - B
360,000円	348,893円	11,107円

2 収支内訳

(1) 収入

項 目	内 容	金 額 (円)
政務活動費	30,000x12ヶ月x1人	360,000
合 計		360,000

(2) 支出

項 目	内 容	金 額 (円)
広報費	活動報告会場使用料	720
広報費	会派紙 印刷・新聞折込代	348,173
合 計		348,893

備考

- 1 使途基準の使途項目ごとに分類すること。
- 2 領収書等を添付すること。

会 計 帳 簿

(No.1)

年月日	区分	費目	収入金額	支出金額	差引残額	備考	領収書番号
令和6年5月30日	政務活動費		360,000		360,000		
10月29日	広報費	活動報告会場使用料 (11月24日)		720	359,280	小林公民館	①
11月6日	広報費	会派紙 印刷代		165,573	193,707	ラクスル (株)	②
11月11日	広報費	会派紙 新聞折込代		4,070	189,637	ASA安食	③
11月11日	広報費	会派紙 新聞折込代		3,663	185,974	ASA印旛岸衛	④
11月14日	広報費	会派紙 新聞折込代		12,901	173,073	(有)酒巻新聞店	⑤
11月14日	広報費	会派紙 新聞折込代		8,140	164,933	(有)佐藤新聞店	⑥
11月14日	広報費	会派紙 新聞折込代		7,326	157,607	産経印西千葉NT	⑦
11月14日	広報費	会派紙 新聞折込代		16,280	141,327	(有)高橋新聞販売	⑧
11月14日	広報費	会派紙 新聞折込代		12,210	129,117	読売センター印西	⑨
12月24日	広報費	会派紙 新聞折込代		117,460	11,657	(株)地域新聞社	⑩
12月24日	広報費	振込手数料		550	11,107		⑩
計			360,000	348,893	11,107		

会 派 名 印西ダイバーシティ
代表者氏名 加藤 亮二

[illegible]

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 印西ダイバーシティ

代表者氏名 加藤 亮

件 名	広報費 議会報告会
内 容	定例会終了後に報告会を実施し、議案の説明を行うとともに、参加市民からの質問や意見を受け、市政への提案に反映させた。
開催日	令和6年11月24日
会場	小林コミュニティプラザ集会室2
主催者	印西ダイバーシティ 代表 加藤亮二
参加人数	主催者側1名、市民参加者16名
資料	別紙報告会資料のとおり
施設使用料	720円

小林公民館 施設使用確認書
(兼領収書)

発行日：2024年10月29日
請求番号：2024-3-003203

市政報告会（会派）様

印西市教育委員会

登録番号 T1000020122319

施設使用の内訳は次のとおりです。

使 用 日	開始時間	終了時間	内 訳	使用料	
2024年11月24日（日）	12:00	16:00	集会室 2	¥720	
備 考				小 計	¥720
				10%対象額	¥720
注意事項	1 法令または条例等に違反した時や館長の指示に従わない時は、使用許可を取り消す場合があります。 2 設備や備品を破損・汚損した場合は、その損害を賠償していただきます。 3 使用時間になりましたら許可書を受付に提示して、鍵と使用報告書をお受け取りください。 また、終了時間までに鍵と使用報告書を受付に返却してください。			10%対象税額	¥65
				合 計	¥720
				入金額	¥720
				上記のとおり領収しました。	
				領 収 日※	
				2024年10月29日	
				印西市 出 納 員 - 6.10.29 領収 小林公民館	
				※指定納付受託者による支払の ときは支払確認日	

※指定管理者が管理する施設にあっては「使用」を「利用」と「使用料」を「利用料金」と読み替える。

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

②

領収書



印西市議会 会派 印西ダイバーシティ 御中

下記正に領収いたしました。

合計金額 (税込) 165,573円

10%対象 165,573円 (内消費税: 15,052円)

取引年月日: 2024年11月06日(水)

領収書番号: R-241102844648

ラクスル株式会社

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号: T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
241102844648-01	チラシ・フライヤー / B4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 厚手: 73kg	50,000部	149,141円	出荷予定日: 2024年11月7日 会派 印西ダイバーシティ 活動レポート Vol.3

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 149,141円 追加送料: 1,380円
小計 (税抜)	150,521円
合計金額 (税込)	165,573円

お客さまへ (必ずご確認ください)

※背面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://rakusul.com/contact/>) からご連絡ください。

お支払い方法: クレジットカード

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

調査研究費		研修費		広聴費		広聴費	
				人件費			

領 収 証

No. 316

広告依頼者 印西市議会 会派 印西ダイアーズ 様

ASA 安 食

〒270-1516 千葉県印西市印安食2527番地12
TEL 0476-981951 FAX 0476-981955
所 長

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
新聞銘柄	枚数	単価	金額
朝日			

消費税

折込日 年 月 日 () 合計金額 ¥

折込料金として上記金額を正に領収致しました。2024年11月11日(日)
ASA折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

領 収 証

様 No.

印西市議会 会派 印西ダイアーズ

★¥ 3,663-

但 折込代 900円

6年11月11日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手

手形

消費税率等(%)

ASA 印 廣

〒270-1604 印西市山田3621
TEL 0476-98-0355 F 98-1591

収入印紙

コクヨ ユケ-98

領収書等貼付用紙

調査研究費		研修費	広報費	広聴費
			人件費	

領 収 証

No.

広告依頼者 千原市議会 千原市議会 千原市議会

折込日 2024 年 11 月 17 日 (日) 合計金額 ￥ 12,901

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
新聞銘柄	枚数	単価	金額
朝日	2770	3.7	10249
毎日	400	3.7	1480
			消費税 198

〒270-1359 千葉県印西市木刈4-2-2
酒巻新聞社
代表取締役 佐藤 隆夫
TEL 0476-46-3630 FAX 0476-46-3631
登録番号 T6040002060017

折込料金として上記金額を正に領収致しました。2024 年 11 月 14 日 (木)
ASA 折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

領 収 証

千原市議会 千原市議会 千原市議会

No.

★ 8140

但 11/17 A BX 2000TX

R6 年 11 月 18 日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)	消費税額等
	10%	7400	740
	税率	金額(税抜税込)	消費税額等
	%		

千葉県印西市木刈4-2-13
千原NT西部サービスセンター
(有)佐藤新聞社
TEL 0476(47)1301
登録番号 T3-0400-0205-8427

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1087

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領 収 証 印西市議会会派 印西ダイバ-シティ 様 No. _____

金額

¥ 7,326-

内 訳

現金

小切手

手 形

但 折リ込4代として

2024 年 11 月 14 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

産経印西千葉NT

代表

消費税額等(0%) 666

コクヨ ウケ-92

千葉県印西市木下1521-6
TEL 0476-42-5320 FAX 0476-42-5324

領 収 証 印西市議会会派 印西ダイバ-シティ 様 No. 8

★

¥ 16,280-

但 FIT 込4 = 1 = B4 4,000枚 11/17(日)入

2024 年 11 月 14 日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳	税率	金額(税抜・税込)
		16,280
10 %	消費税率等	1,480
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税率等	

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

株式会社 高橋新聞

代表取締役

〒270-1337 千葉県印西市草深
TEL 0476(47)

登録番号T1040002065004

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領 収 証

印西市議会会派印西ダイバーシティ様

No. 06023

★ ￥ 12,210.-

但 11/17 折込 B4 3000枚

令和 6 年 11 月 14 日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入
印 紙

税抜金額 11100
消費税額等(10%) 1110

コクヨ ウケ-55

読売センター印西

〒270-2322 印西市笠神423-3

TEL 0476-97-4150

T 1040002057488

ちばぎん

自動サービスご利用明細票

ご利用いただきましてありがとうございます。

お取扱日 06-12-24 取扱店 4 NB 通番 331

銀行番号 口座店 口座番号

お取引内容 引 出 お取引金額 ￥117,460

消費税込手数料 ￥550

お取引後元帳残高 15:15 ****

* お振込明細 * 200331
お振込先

普通 〇〇〇〇
カ) チイキ シンフンシヤ 様

ご依頼人
インサ"イシキ"カイ カイハ インサ"イ
ダイハ"ーシテ 様
TEL 〇〇〇〇

印紙税申告納
付につき千葉東
税務署へ提出

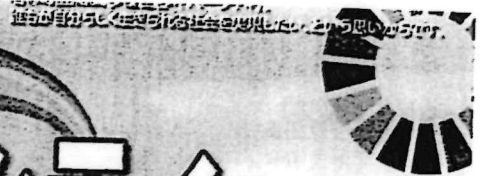
裏面記載の「お知らせ」をお読みください。

印紙税納付の必要がない場合は
印で消してあります。

※複数の領収書等を貼

ださい。

180030169722



会派代表加藤りょうじ
(印西市議会議員)

印西ダイバーシティ

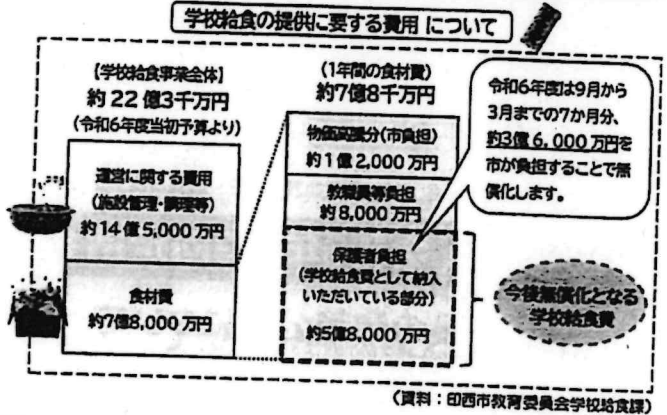
2024 秋号

活動レポート Vol.3

印西市立小中学校において 学校給食の完全無償化がスタート!

印西市では令和4年9月より第3子以降のみに学校給食費の補助金が交付されていましたが、令和6年9月から、印西市立小中学校の全生徒の学校給食費が無償化となりました。今回の無償化に伴う手続き等は必要ありません。

子育て世代のご家庭の経済的負担を軽減し、印西市全体で子育てしやすい環境を整えていくことは必須と考えます。印西市民の誰もが取り残されることなく暮らしやすい環境をつくるために、これからも市議会議員として日々の活動に励んでまいります。



9月議会(令和6年第3回定例会)の注目トピック

藤代健吾市長誕生

決算審査特別委員会の開催

加藤りょうじの一般質問

藤代健吾(ふじしろけんご)市長誕生

【新市長就任とその展望】

この7月、印西市は新たな政治の局面を迎えました。藤代健吾氏が新市長として選ばれ、これまでの政策に新しい視点を加え、街の活性化と市民生活の質向上を目指す公約を掲げています。私も、市政の方向性を示すこれらの政策を積極的に評価し、その実現に向けて前向きに取り組んでいきたいと考えています。

一方で、市議会議員としての役割は、市民を代表し、市長が推進する政策が本当に市民生活の向上につながるかを厳正に見極めることにあります。二元代表制のもと、適切な距離感を保ちながら「必要な提案は支援し、改善が必要な点には率直に意見を述べる」ことを原則とし、皆様の生活がより良いものとなるよう、今後も市議会議員としてチェック機能をしっかりと果たしていきたいと思ひます。

【副市長2名体制導入の実施計画に対する意見と提案】

印西市では、市政運営のさらなる効率化を目指し、新たに副市長2名体制を導入する計画が進行しています。藤代市長による方針説明を受け、私はこの取り組みを支持しつつも、いくつかの具体的な懸念点を指摘し、改善案を提案いたしました。

現在の印西市の行政組織は縦割り構造が根深く、新たな政策を推進する際に部門間の調整がスムーズに進まず、計画が停滞するケースが少なくありません。この点を踏まえ、副市長増員にあたっては、部門間の連携を強化し、縦割りの弊害を克服しながら、課題をまとめ上げるマネジメント力とリーダーシップを備えた人物が必要です。本当にこのような人材が確保できるのか、疑問を呈しました。

さらに、業務量と残業問題も重要な課題です。現在、職員は多忙を極め、残業が常態化しています。この状況に加えて新たな施策が実施され

る場合、職員の負担がさらに増大することが予想されます。これを避けるためにも、現行業務の改善や効率化が副市長増員の必須要件であることを提案しました。市政の実効性を高め、現場職員への負担を軽減するためにも、副市長2名体制導入に際してこれらの課題解決が不可欠であると考えます。

この点に対し、市長も業務効率化の重要性に理解を示し、新たな副市長の選任方法について「具体的な候補はまだ決まっていないが、広く適任者を募り、公募も含めて検討している」と回答しました。市長のこの回答から、柔軟な人材選定によって優れた人材を迎えることを期待し、今後の人選と体制整備を、引き続き注視してまいります。

印西ダイバーシティ主催 市政報告 & まちづくり相談会

日時: 11月24日(日) 13:30~15:30
(受付開始13:00)

場所: 小林コミュニティプラザ
集会室2 (1階)
印西市小林北5丁目1番6号



参加費無料(要予約)

ご予約は、ホームページ または
070-8538-8404にて受付中
(加藤りょうじ事務所)



印西市議会中継より

加藤りょうじ.com
公式ホームページはこちら



加藤りょうじ日々のつぶやき
X(旧Twitter)はこちら



是非フォローをよろしくお願いいたします!

決算審査特別委員会の開催(9/6,9~11)

【令和5年度決算の概要】

9月に開催された決算審査特別委員会では、令和5年度の印西市の財政状況について審査が行われました。今回の決算は、印西市の今後の財政運営にとって重要な指標を示しており、特に歳入・歳出の増加や、地方債の状況について注目されました。ここでは、主要なポイントについて簡単に説明いたします。



【歳入と歳出の状況】

令和5年度の歳入総額は約529億円、歳出総額は約494億円で、前年度と比較して、それぞれ5.6%および5.8%の増加となりました。この増加の主な要因としては、市税収入の増加や地方債の増加が挙げられます。



1. 市税収入の増加

市税収入は、対前年度比16.9%増の約273億円となり、特に個人市民税や固定資産税が増加しました。これは、企業進出や人口増加が背景にあり、市の経済基盤が強固になっていることを示しています。

2. 地方債の増加

一方、地方債(市の借入金)は、学校給食センター整備事業や新たな複

合施設整備事業のため、42.5%増加しました。この投資は市の将来の公共インフラを整備するために必要なもので、長期的な市の発展に寄与することを示すものです。



【財政の健全性と課題】

市の財政指標を見てみると、令和5年度も引き続き健全な財政運営が行われています。経常収支比率は79.5%で、前年度よりも改善しており、市の収入が支出をしっかりとカバーしている状況です。また、財政力指数も1.06と安定しており、他の自治体と比較しても財政的に自立した市であることが確認できます。

しかし、今後は扶助費(住民への支援費)や物件費(市の運営に必要な費用)の増加も予想されており、効率的な財政運営が求められます。特に、今後の大規模な公共事業に向けて、地方債の返済計画や、新たな財源の確保が重要な課題となるでしょう。

【まとめ】

今回の決算を通じて明らかになったのは、印西市が著実に成長を遂げている一方で、長期的視点での財政運営が一層重要だということです。市民の皆様にとって住みやすい町づくりを進めながら、持続可能な財政を維持していくため、今後も活動に取り組んでまいります。

印西市議会
議会中継
加藤りょうじ
一般質問
(9月)



9月議会(令和6年第3回定例会) 加藤りょうじ一般質問(概要)

藤代市長の政策公約について

藤代市長が掲げた政策公約を、今後どのように市政に反映させていくのか、一般質問で確認しました。藤代市長の政策は、市民の生活向上を目指し、さまざまな分野において具体的な施策が提示されています。その中でも、私が特に注目している政策について、どこまで実効性のあるものとなっているのか、その真意と詳細について質問しました。本紙面では、その一部のみを取り上げますが、質問の全容については「印西市議会 議会中継」(表題右QRコード)にてご覧いただけます。

▶ 大規模校の分離新設を含む学習環境の改善

まず、教育長からは、原小学校においては分離新設を視野に入れ、課題整理を進めていくとの回答がありました。また、私は、新校舎建設に際しては、特に、医療的ケアが必要な児童も通える「インクルーシブ教育」に対応した新校舎設計の必要性を提案しました。市長からは、インクルーシブ教育に配慮し、検討していきたいとの答弁がありました。さらに、長期的な施設活用を視野に入れ、公共施設として多様な用途に転用できるような設計も必要であると提案しました。

▶ 支援学級における人員配置強化

特別支援学級に在籍する児童数が増加傾向にあり、個別のニーズに対応するための教職員確保が重要な課題となっています。教育長からは、近隣大学との連携や採用条件の見直しを通じて、優秀な人材の確保に努めるとの回答がありました。私は、さらに積極的な人材確保のための新たな方策も求めました。

▶ 医療的ケアが必要な児童やその家族に対する支援強化

市長は、市民の声に寄り添いながら、千葉県とも連携しながら切れ目の無い支援をしっかりと進める考えを示しました。私は、こうした姿勢が印西市の福祉水準向上に寄与することを大いに期待し、医療的ケア児とそのご家族が安心して暮らせる街づくりに一層力を入れていくことを求めました。

▶ デマンドタクシー(予約制乗合タクシー)やライドシェアの導入

交通不便地域において、これらの新たな移動手段が重要な役割を果たすとの認識のもと、市長は、導入地域を今後選定し、より利便性の高い公共交通を構築していく考えを示しました。しかしながら、私は、市長のこの取り組み方では、何年経っても市内の交通利便性は改善されていないのではないかと、危機感を感じています。私は、「自動運転のような技術進歩を期待して待つのではなく、他自治体等の先進事例を参考に、今困っている人たちのためにも、今の技術で実現出来るもの、且つ、市の体力的にも見合った施策を、市長自らが強力なリーダーシップをとって早急に進めていただきたい」と強調して求めました。

▶ 想定を超える災害を前提にしたシナリオの見直し

市長は、専門家の協力を得て、より効果的な災害対応計画を進める意向を示しましたが、まだ具体的な施策のイメージには至っていないように感じました。そこで私は、各地区に通じた対策を整え、防災の専門知識を持つリーダーの配置が必要であると提案しました。たとえば、白井市では「危機管理官」を防災リーダーとして配置し、地域ごとの地理や人口密度をもとにリスクデータをまとめ、それに基づいて防災計画を立てています。このような例を参考にしながら、市民の安全を守るために強力な防災体制の整備されることを強く求めました。

▶ 世界で戦える産業の誘致

なぜこのような産業誘致が印西市にとって重要なのか、その理由を質問し、これにより雇用の創出や地域の経済活性化が期待できるとの市長の見解を得ました。私は、本質的に市民の利益にもつながる産業の誘致、特に、市民の生活面や環境面、地域経済の発展を最優先に考えたいという産業の誘致、そして、商業施設の充実や市民との交流の場を提供する企業の誘致というものを積極的に進めてほしいと求めました。

▶ 新規就農者と農業者のマッチング支援

農業従事者の不足が課題となる中、農地の賃貸借や農業版ハローワーク事業を通じて、農業従事者のマッチング支援が行われていることが確認されましたが、私はさらに農業を本格的に始める方々の経営安定と持続可能な成長のための支援強化が必要であると訴えました。

▶ 専門性を育てる人事配置・人事評価制度の見直し

市長は、DX、防災、都市計画などの専門分野に職員を配置し、外部出向やキャリアアップを支援して、専門性の高い職員を育成する方針を示しました。しかし、これらの説明は、現状の人事制度に少し手を加える程度の案として示されたものでした。私は、今の印西市役所がレベルアップするためには、「業務効率化」「スピード感のある業務遂行」「市民目線のサービス」「職員のやる気」などが重要な課題であると考えます。専門性を深めることは大事ですが、同時に職員が失敗を恐れずに挑戦できる環境を整備することも、職員の業務品質向上に不可欠です。これらの要素を組み合わせることで、組織全体のパフォーマンス向上を目指すべきだと強調しました。また、「人事評価制度の見直し」についても職員の成長を支援し、組織全体の成果につながるような改善が必要です。市長自らがリーダーシップを発揮し、職員が積極的に挑戦できる文化を根付かせるための具体的な施策を、スピード感を持って進めていただきたいと提言しました。

市民の皆さんの期待が寄せられる新たな市政において、皆さんの声を反映し、印西市がさらなる発展を遂げられるよう、引き続き市政の監視と提言に努めてまいります。

皆さんとともに、住みやすく魅力ある街づくりを目指してまいります。

加藤りょうじ(印西市議会議員)